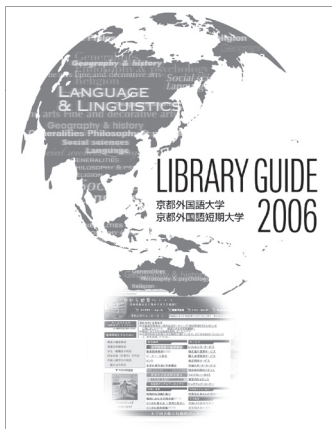




『LIBRARY GUIDE』の発行について

本学図書館は、『LIBRARY GUIDE 2006 年版』を発行し、新入生オリエンテーションなどで配布しました。この冊子には、貸出冊数・期間などの基本的な利用方法をはじめ、様々なサービスが紹介されています。なお、本学図書館が開催するガイダンス等でも配布いたしますが、2 年次生以上で必要な方は、館内の配布物コーナーよりお取りください。



図書館利用ガイダンスの開催について

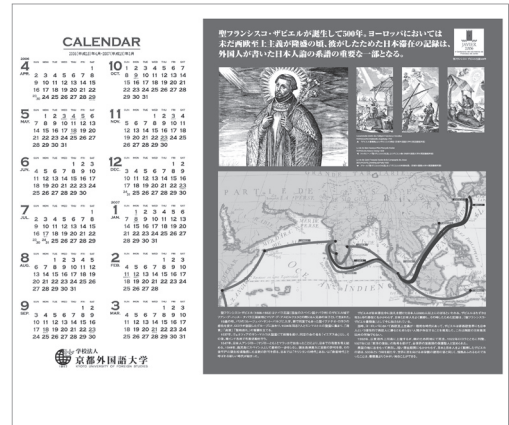
本学図書館は、4 月から 9 月にかけて図書館利用ガイダンスを開催します。このガイダンスには「新入生歓迎ライブラリー・ツアー」や、図書館の基本的な使い方がわかる「図書館利用の仕方」、レポートや卒論作成に役立つ「コンピュータによる資料検索」などがあります。なお、開催日程と内容は本誌 23 ページに掲載しています。

学校法人京都外国語大学オリジナルカレンダーに図書館の資料が使われました

学校法人京都外国語大学が製作したオリジナルカレンダーに、本学図書館が所蔵するフランシスコ・ザビエルに関する資料が使われました。

今年はザビエルの生誕 500 年にあたることから、本学図書館が所蔵する『ザビエル書簡集』(1794) や『聖ザビエルの生涯』(1608) などが用いられています。ザビエルは、1506 年にスベ

インのバスク地方で生まれ、イエズス会宣教師として初めて来日し、日本でキリスト教の道を開きました。なお、このカレンダーは図書館の 1 階フロアに置かれていますので、ご自由にお取りください。



データベース「地球環境を守るために」を公開しました

本学図書館では、利用者の皆さまに環境問題への関心を高めて頂きたいことから、2005 年 2 月 16 日に発効した京都議定書（気候変動に関する国際連合枠組条約）の発効 1 周年を記念したデータベース「地球環境を守るために」を作成いたしました。

このデータベースは、本学図書館が所蔵する約 2,300 冊の関係資料から、「地球温暖化」や「森林破壊」など、項目ごとに蔵書を検索できるものです。

なお、このデータベースの作成については京都新聞や読売新聞で大きく紹介されました。

開館日数の増加について

本学図書館は、昨年度の 1 年間に 301 日を開館しました。今年度も 302 日の開館を予定しております。

開館日については、館内のパンフレットボックスに置かれている開館予定表や図書館ホームページなどでご確認ください。